

月刊島民

橋を渡る人の「街事情」マガジン

中之島

Vol.110 2017 9/1

●iPadサイズ(と、ほぼ同じ)



ナカノシマ大学

「生きた建築ナイト
2017」

倉方俊輔 高岡伸一

申し込み受付中!

名場面中之島鑑



中央公会堂が文楽の舞台 中之島文楽で会いましょう。

写真／川崎知明
取材協力／公益財団法人文楽協会

大阪市
大阪府
中央公会堂

「中之島文楽」とは？
大阪市が進める文楽振興のための「ムムム!! 文楽シリーズ」の一環で、2015年からスタートし、今年で3回目を迎える。初心者でも気軽に足を運べるように演目だけでなくチケット料金、開催日時が工夫されている。今年は9月29日(金)～10月1日(日)の3日間にわたって開催。

●インタビュー

「ひらかな盛衰記 樋口の巻」
樋口次郎兼光後

吉田玉男さん

「中之島文楽」についてのはどのような感想をお持ちですか？

「中之島文楽」(*1)には昨年初めて出演させていただきました。若い方から年配の方まで、たくさんのお客さんに来ていただいて嬉しかったですね。中央公会堂の大集会所でやるのは初めてでしたが、歴史ある素晴らしい雰囲気でもよかったです。文楽劇場(*2)に比べると少し舞台は狭いのですが、そのぶんお客さんとの距離が近く、人形の顔の表情が見えやすいというところがあるんですね。

私は陶器が好きなので、中之島の東洋陶磁美術館には何度か足を運んだことがあります。川に囲まれた美しい風景の中に、美術館や食事をするレストランもある。そんな場所で文楽を上演できるのは非常に光栄です。文楽は300年続のお芝居ですから(*3)、中央公会堂のような歴史のあるところの方がやはり馴染みますね。

文楽デビューにぴったりの、入門編(ただし、超豪華)。

「中之島文楽」の前売券はなんと1,800円! 一般の文楽公演に比べ破格とも言える価格設定で、「ちょっと行ってみようかな」という人にはとてもありがたい。また、今年の場合、平日の金曜日は仕事帰りにでも行ける時間帯で、土・日も夕方早めからの開演と、行きやすい。全体で2時間、映画並みのコンパクトな構成で、見どころがギュッと凝縮されている。もちろん、出演者は一流どころばかり。文楽通曰く、「この値段でこの人たちが見られるなら、行って損なし」と。

景の中に、美術館や食事をするレストランもある。そんな場所で文楽を上演できるのは非常に光栄です。文楽は300年続のお芝居ですから(*3)、中央公会堂のような歴史のあるところの方がやはり馴染みますね。

入りが続いています。本当に今、文楽は上り調子になっていると思うんです。たくさんのお客さんに入ってもらうことは、演じる側にとってはものすごく気持ちがいい。「頑張ろう」という気持ちでグッと湧いてくる。このタイミングを逃さず、流れに乗っていきいたいと思っています。

文楽は大衆芸能ですから、決して高くとまっているのではなく、小さな子どもから年配の方まで、どなたでも楽しんでいただけるものだと思います。特に「中之島文楽」では、チケット代を安く抑えたり、大阪が舞台になっっているものを上演したりと、さまざまな工夫を凝らしています。時間的にも観ていただきやすいように心がけています。気軽に足を運んでもらって、いいものを観て帰ってもらいたいですね。

一昨年、二代目吉田玉男を襲名しました。襲名披露公演を機に、新たなお客さんを得られたこともあり、文楽の魅力発信していこうという思いをよりいっそう強くしています。東京公演ではもう何年も大入り満員が続いていますし、大阪でも1年半くらい大

入りが続いています。本当に今、文楽は上り調子になっていると思うんです。たくさんのお客さんに入ってもらうことは、演じる側にとってはものすごく気持ちがいい。「頑張ろう」という気持ちでグッと湧いてくる。このタイミングを逃さず、流れに乗っていきいたいと思っています。

●文楽用語 基礎の基礎

*1 中之島文楽
文楽とは、太夫(語り手)・三味線(伴奏)・人形遣いが一体となった芸能。三味線に合わせて太夫が語るのを浄瑠璃と呼び、それに人形芝居が組み合わされたため、人形浄瑠璃とも呼ばれる。といった、超基礎的なことから学べるのが「中之島文楽」なのだ。

*2 文楽劇場
大阪・日本橋にある国立劇場。文楽を中心に演劇や舞踊などの公演も行われる。昭和59年(1984)開館。近鉄の会長だった佐伯勇ら経済界の尽力によって建てられたことは、今も民都大阪にとっての語り草になっている。

*3 300年続のお芝居
幕末、淡路出身の植村文楽軒が率いた「文楽座」が大坂で中心的な存在となったことから、やがて「文楽」が人形浄瑠璃の代名詞となっていく。そのため、文楽の起源としてもこの頃を指すことが多いようだ。2003年には、ユネスコ世界無形文化遺産に指定された。

*4 時代物
文楽の演目のジャンル。公家や武家の世界を描いた時代劇が「時代物」。他に、心中など町人たちの世俗を反映した「世話物」、華やかな踊りの舞台である「慶事もの」に大別される。



今回の役である「ひらかな盛衰記」の樋口次郎兼光について、見どころを教えてください。

「ひらかな盛衰記」の樋口次郎兼光は、時代物(*4)の立役(*5)の代表的な人物です。師匠である先代が得意としていた役で、私は入門してから50年になります。その頃から先代がよく遣っていました。大きくてもかっこいい人形で(*6)、立役遣いになれば一度はやってみたいと思わせるくらいの役です。

人形の首には目や眉毛にからくり

***5 立役**

文楽の人形における男役のこと。ちなみに女性性は「女形」という。

***6 大きくてとてもカッコいい人形**

文楽の人形は各演目の登場人物と同じだけあるのではない。人形の頭の部分の種類は決まっており、これにかつらやメイク、衣装で違いをつけ、さまざまな役を演じ分ける。この頭の部分のことを「首(かしら)」と呼び、男役・女役・その他と数が決まっている。ちなみに、今回玉さんが演じる首は「文七」。

***7 足遣い、左遣い**

主要な役どころの人形は3人で操る。中心となるのが玉男さんのような主遣いで、人形全体を支えると共に人形の右手を操る。左手を操る左遣い、足を持つ足遣いと役割が分かれており、足→左→主とランクが上がっていく。役によっては「一人遣い」の人形もある。

***8 文楽協会**

人形浄瑠璃文楽を、大阪のみならず地方や海外などへ普及させることを目的に公演の企画や制作を担う。その一方で文楽の後継者育成にも力を注いでいる。

第1部の入門トークの司会の桂吉坊さん。日替わりのゲストを迎え、どんなトークを繰り広げるのか。ゲストは藤崎マーケット(9月29日)、未知やすえ(9月30日)、八木早希(10月1日)。



最後に、「初めて文楽を観に行ってみようかな」という読者に向けてメッセージをお願いします。
文楽は決してかしこまって

観に行ってみようかな」という読者に向けてメッセージをお願いします。
文楽は決してかしこまって

桂吉坊さん司会による前半のトークも必見。

文楽上演の前、第1部では、ビギナー向けの入門トーク「文楽ってナンダ?おもしろ文楽のススメ」がある。伝統芸能全般に造詣の深い落語家の桂吉坊さんが司会を務め、日替わりのゲストと共に送るトークは、文楽の基本が学べると共に、この後の文楽のあらすじや見どころの解説など予習に最適。さらに、終了後は若手の人形使いの方が出口前で人形と共にお見送り。「一緒に記念写真撮りたい!」、もちろんOKです。

観るものではありません。ぜひ気軽な気持ちで観に来ていただきたいと思えますね。初めての方は浄瑠璃の言葉がわかりづらく感じられるかもしれませんが、あまり深く考えずに、舞台の人形を観ればきっとわかると思うんです。
中之島文楽では前半にレクチャーもありますし、終了後にはお見送りの機会に文楽を楽しんでください。

この秋、中之島で文楽デビューだ!

文楽 中之島文楽

- 日程** 9/29(金) 開場6:00PM 開演7:00PM (終演予定9:00PM)
9/30(土)・10/1(日) 開場3:30PM 開演4:30PM (終演予定6:30PM)
- 会場** 大阪市中央公会堂 大集会室
- 料金** 各種チケットサイトで発売中。
大人(高校生以上):前売1,800円 当日2,000円
小人(小・中学生):前売800円 当日1,000円
※未就学児は入場不可
総合お問い合わせ ☎0570-200-888 (キョードーインフォメーション)
- 内容(全日共通)**

- 第1部:文楽ビギナーに贈る 文楽入門トーク「文楽ってナンダ?おもしろ文楽のススメ」司会/桂吉坊 ※ほか日替わりトークゲスト「文楽人形の解説と体験」吉田玉翔
- 第2部:文楽上演
主な出演者/竹本三輪太夫(太夫) 鶴澤清友(三味線) 吉田玉男(人形)「冥途の飛脚 道行相合かご」
「ひらかな盛衰記 逆櫓の段」



【ひらかな盛衰記】

ひらがなせいすいき

源義経に攻めこまれ自害した木曾義仲は、死の直前に妻と息子・植松に侍女をつかせて逃がすも、宿屋で追手に襲われ、妻は殺されてしまう。植松も死んだように思われたが、同じ宿屋に泊まっていた一家の息子と取り違えられていた。今回上演される「逆櫓の段」は大阪の福島が舞台。植松とは知らずに継子を育てていた地元の船頭・権四郎一家は、遺児を取り戻しに来た侍女に腹を立てる。しかし、娘婿である松右衛門が実は木曾義仲の家臣・樋口次郎兼光であり、権四郎の元で逆櫓という船の操縦法を学び、義経を討つつもりであったことが彼自身の告白で判明する。



樋口次郎兼光は、左遣いが吉田玉翔さん(右)、足遣いは吉田玉征さん(中央)。

若手にとっての「中之島文楽」。

「中之島文楽」のもう一つの側面は、若手の技芸員にチャンスを与えること。お客さんに初心者が多いなら、出演者には若手が多い。今回初めて出演する30代と20代のお二人に、意気込みをうかがった。

取材文／大迫力 本誌

【冥途の飛脚 道行相合かご】 三味線

鶴澤友之助さん

今回の演目は道行ですから、その雰囲気壊さないように弾くことが一番大事。あまり三味線が「出る」ことなく、美しい世界観を演出できるような土台をしっかり作らなければいけません。むしろ三味線の音が耳に立たない



1980年生まれ。たまたま観ていたNHKの文楽放送で三味線の音色に魅了され、文楽の世界に。「入門した頃(2002年)に比べて、最近は30～40代の若いお客さんもずいぶん増えてきました。私自身、『文楽の三味線ひきです』と言って、話を通じる確率が上がりました(笑)。

若手を引き上げてもらえる機会を大事にしたい

ようにする方がいいんです。

そのためには、一枚目(演奏の核となる立場)である師匠の鶴澤清友とタイミングがずれないように、気配を逃さないように、きれいな音色を揃えないといけません。この曲は初めてではありませんが、二枚目つまり師匠の隣で弾くのは初めてです。本公演では、良くてもせいぜい三枚目か四枚目。若手では二枚目はなかなか付かない大役です。師匠の空気感や、どこでどんな間をとっているのか、間近で感じられる。こういう若手を引き上げていただける舞台を、師匠の芸を少しでも掴める機会にできたらと思っています。

【冥途の飛脚 道行相合かご】 木夫

豊竹咲寿太夫さん

文楽には何度か存続の危機があり、

僕の師匠(豊竹咲太夫)が若い頃、戦後の時代には、お客さんより出演者の方が多い日もあったそうです。皮肉なことに、その頃、今では伝説的な名人と言われる方がいらつしやうった。今、平成の時代になって、またたくさんの方に来ただけのようにになりました。そういうタイミンダだからこそ、自分たちの実力をつけていかないと、いけない、説得力のある芸を身につけていかなければとより強く思うようになりました。

『冥途の飛脚』は、いわば金と女に目がくらんだ情けない男の話。そう考えると、昔から人間の感覚というのは変わらなくて、誰かが好きだとか、奥さ

1989年生まれ。高津小学校の総合学習で習った文楽の楽しさに、幼い頃から太夫に憧れる。「心中に向かう道行は、太夫が大勢並んで華やかに見えますが、主人公の二人は死へと向かう。相反する要素の中に美しさが生まれる、その雰囲気を楽しんでもらえればと思います」。



お客さんが多いからこそ、実力をつけなければ

【冥途の飛脚】

めいどのひきやく

貧しい農家から養子に出され、船場の淡路町にある飛脚問屋の跡取りになった忠兵衛。しかし、新町の遊女・

梅川に入れ込み、肝心の飛脚仕事もままならなくなっていた。身請の金を捻出するため、友人やお客に届けるはずの金を横領してしまふ。身請をさせたものの、どうしようもなくなった忠兵衛は、梅川を連れて故郷の奈良・新口村へ

向かう。追手から隠れるために二人乗りの相合かごに乗る。捕まれば死罪は免れない。その前に、実の親に梅川を引き合わせておきたい。焦る二人はかごを降り、故郷に続くあせ道を突き進む。「道行相合かご」では二人の哀しい旅路を描く。

名場面、名残の道行。

文／江口由夏(未誌) 写真／浜田智則

【心中天網島】

しんじゅうてんのおみしま

天満にある紙屋の治兵衛は、妻子ある身にもかかわらず、曾根崎新地の遊女・小春と心中を誓い合う仲。いざ脇差を手に北新地の茶屋「河庄」へ忍んでいくと、小春が侍の客相手に「本当は死にたくない」とこぼすのを聞いてしまう。実は小春の思惑だったのだが、逆上した治兵衛は、客やライバルをも巻き込んで一悶着を起こす。享保5年(1720)に起きた心中事件をモデルに、同年に初演。

●曾根崎川跡 蜷橋銅板標

曾根崎川とは蜷川のこと。かつて北新地を東西に流れていた川だ。作品内ではこのように語られる。

〈天和屋の段〉

小春はうちを抜け出でて、互いに手に手を取交し、「北へいかうか」「南へか」。西か、東か行く末も、心の早瀬蜷川。流るゝ月に逆らひて…



「曾根崎川跡解説碑」と並び、昔の橋の様子がレリーフになった「蜷橋銅板標」を見ることが出来る。「小春と治兵衛の涙川…」で始まる碑文は、間違いなくこのあたりが作品の舞台であったことを称えている。

●天神橋ほか

●桜橋南詰の碑

家族を捨て、いよいよ心中を決めた治兵衛と小春。クライマックスの「道行名残の橋づくし」には、小春がいた堂島新地の天和屋から、二人が心中する網島にあった大長寺(現在の藤田美術館あたり)までの道のりが、実在した橋を挙げながら描かれている。

〈道行名残の橋づくし〉

西に見て、朝夕渡るこの橋の、天神橋はその昔、菅丞相と申せし時、筑紫へ流され給ひしに、君を慕ひて大宰府へ、たった一飛び梅田橋。あと追ひ

松の緑橋。別れを嘆き悲しみて、後にかがめる桜橋…

梅田橋・緑橋・桜橋・蜷橋・大江橋・天神橋などが語られる際には、近松門左衛門の言葉遊びが盛り込まれていると言われており、天満に住んでいた治兵衛から菅原道真を連想し、飛梅や追松伝説にひっかけている。また、家の近くににあった天神橋を、「北へ歩めば我が宿を一目に見るも見返らず」と家に背を向けて通るなど、情緒的な描写が目立つ。

【曾根崎心中】

そねぎしんじゅう

醬油屋の手代・徳兵衛と、堂島新地の天満屋の遊女・お初は相思相愛の仲しかし、持ちかけられた縁談を断ったことで、徳兵衛は主人を怒らせてしまう。そのうえ、主人に返すべき金を友人に騙し取られ、汚名まで着せられる。身の潔白を晴らすため、いっそ心中してしまおうと二人は曾根崎の森へ向かう。元禄16年(1703)にお初と徳兵衛が社の裏手にある「天神の森」で情死した事件をモデルに、その1ヶ月後に近松が作品化した。

●蜷橋跡の碑

「心中天網島」と同じく、近松門左衛門作の世話物として有名な「曾根崎心中」でも、梅田橋や蜷川は登場する。

〈天満屋の段〉

恋風の身に蜷川流れては、その虚貝うつつなき、色の闇路を照らせとて、夜毎に燈す燈火は、四季の螢も雨夜の星か、夏も花見る梅田橋。

「天満屋の段」では、お初が身を置く遊所に場面が切り替わり、川の情景や水の流れに廓の恋を重ね合わせ、お初の徳兵衛への想いを表現している。一方で、二人が心中へと向かう「天神





森の段」では、「梅田の橋を鶴の橋と契りてい

つまでも、われとそなたは女夫星」とある。昔から、橋はあの世とこの世をつなぐ象徴と考えられてきた。近松もそれを意識し、今から死地へ赴く男女を描くにふさわしい場所として登場させたのかもしれない。

●露天神社（お初天神）

「天神森」とは、露天神社の周りに広がる森のことで、お初と徳兵衛の心中の「事件現場」となった。

〔天神森の段〕

「南無阿弥陀仏、南無阿弥陀仏」を連へにて、哀れこの世の暇乞。長き夢路を曾根崎の、森の雫と散りにけり。

『曾根崎心中』は文楽における中心

ものブームの先駆けとなり、その大ヒットによって実際の心中事件も続発したため、幕府が厳しく取り締まる事態に。とはいえ今日に至るまで露天神社は「お初天神」の愛称で親しまれている。二人の300回忌を終えた後、氏子の一人が「お初さんのために」と100万円を寄付したことから、2004年には境内にお初徳兵衛のブロンズ像が設置された。

【真逆の飛脚】

めいどのひきやく

●梅川忠兵衛

ゆかりの淡路町碑

飛脚問屋の忠兵衛は、新町の遊女・梅川に入れあげ、仕事もおろそかに。さらに客か

らの預り金を梅川の身請につき込んでしまう。なんとか夫婦となった二人は、追手に怯えながら忠兵衛の故郷へ向かう。しかしついに捕らえられ…。

農家の子だった忠兵衛が養子に出された飛脚問屋「亀屋」があつたのが、



船場の淡路町。登場人物の梅川と忠兵衛は実

在したカップルで、実際に起こった事件がモチーフ。記念碑は、押し寿司で有名な「吉野寿司」本店前に建てられている。

【ぬれ油地獄】

おんなごころあぶらのじこく

●梅檀木橋

天満の油屋の与兵衛は放蕩息子。勘当されるも、不憫に思った母親と番頭のはからいで、同業者の女房・お吉から小遣いをもらうようになっていた。しかし、やがて借金がかさみ、お吉からも見放された与兵衛は、お吉を脇差で惨殺。凶器を梅檀木橋から投げ捨てる。しかし、お吉の血がついた証文から、後日悪事が露見する。



【卯月の紅葉】

うづきのみぎし

●御霊神社

心斎橋の古道具屋の娘・お亀と結婚し、婿養子となった従兄の与兵衛。義理の家族との折り合いが悪く、家を出した与兵衛の無事を願い、お亀は二十二社めぐりをする。御霊神社は、太融寺から時計回りに始まる大阪三十三ヶ所観音参りにおいて、三十三番礼所として登場。しかし、願いは叶わず、二人は梅田堤で心中を図る。



ちなみに、御霊神社には明治17年（1884）から大正15年（1926）まで人形浄瑠璃の「御霊文楽座」があり、文楽の黄金時代を築いた。境内東側に、床本の形をした記念碑がある。

【八重葎狼花絨袴】

やえがすみなにわのはまおき

●法清寺

新屋敷（現在の梅田新道交差点あたり）にいた遊女・お園と大工の六三郎の心中事件が題材。ほぼ同時期に大坂で起こった遊女による兄殺し事件の要素も含んでいる。お園のモデルになった「かしく（本名は八重）」は、新屋



敷にいた実在の遊女のその酒を乱ぶりとが

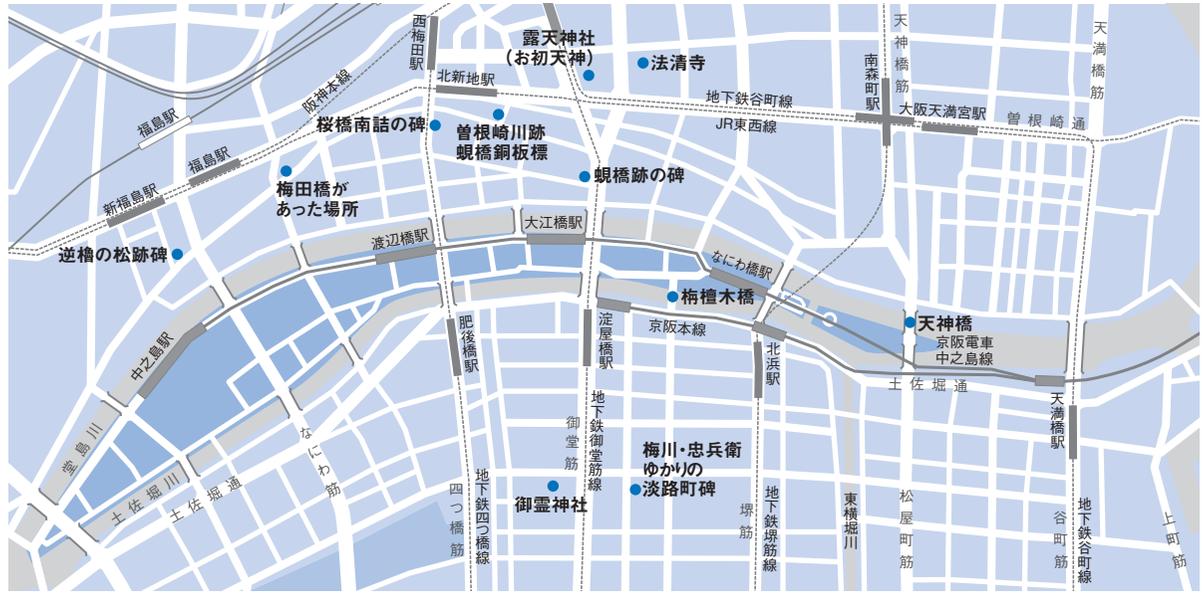
める兄と喧嘩になり、刺殺してしまつた罪状で打ち首になった。法清寺に建てられたその墓は酒封じのご利益があるとされ、今も信仰を集めている。

【ひらかな盛衰記】

ひらがなせいすいき

●逆櫓の松跡碑

文治元年（1185）、源義経は福島から船で、四国の八島（屋島）を目指そうとしていた。参謀役の梶原景時が、「船首にも櫓（オール）をつければ、前だけでなく後ろにも進めるので便利ですよ」と進言した。いわゆる「逆櫓」だが、義経は「戦いが始まる前に退却のことを考えるのは不吉である」と受け入れなかった。この「逆櫓」について義経と景時が議論し合ったのが、かつて福島にあった松の木の下だと言われている（『平家物語』『逆櫓の段』）に記されたエピソードによる。現在はそこに石碑が建っている。



「文楽ゆかりの地 まちあるき」



プロがご案内する、文楽の舞台めぐり。

作品ごとにコースが設定され、解説を交えながら、大阪の街を約2時間ほどぶらぶらと。芸芸員の方々と一緒に歩けるというのが嬉しいところ。その後、30分程度のミニレクチャーもあったりと、贅沢で濃密な内容。

- 9/24(日) 第2回『摂州合邦辻』上の巻コース
ゲスト:豊竹呂太夫
- 10/7(土) 第3回『新版歌祭文』コース
ゲスト:鶴澤燕三
- 10/8(日) 第4回『冥途の飛脚』コース
ゲスト:吉田玉男
- 10/9(祝・月) 第5回『摂州合邦辻』下の巻コース
ゲスト:吉田和生



メール (office@bunrakuza.com) または FAX (06-6211-6132) に名前・住所・電話番号・年代・希望コースを記入して送信。応募者多数の場合は抽選。応募締め切りは第2回は9月11日(月)、第3回以降は9月25日(月)。参加費用500円を当日徴収。☎06-6211-6131 (NPO法人人形浄瑠璃文楽座)

「文楽ゆかりの地 マップ」

必携! 便利な作品&エリア別マップ。

大阪市内の文楽関連スポットを細かく紹介した便利なマップ。作品ごとにまとめたページと、エリア別にまとめたページを分けているのが秀逸。作品の舞台をより深く知ると同時に、複数の作品を横断的に眺め、「やはり世話物は船場から北の新地にかけての場所が多いのだな」と実感したり。実際に歩く時にも便利で、文楽街歩きには必携。大阪市のホームページからPDFデータをダウンロードできる。

<http://www.city.osaka.lg.jp/keizaisenryaku/page/0000347743.html>



文楽×街歩きのススめ。



ナカノシマ大学
NAKANOSHIMA UNIVERSITY

21世紀の
懐徳堂
プロジェクト

イケフェスの
季節がやってきた!

◎今月の授業

【建築】

2017年10月講座

「生きた建築ナイト2017」

トーク／倉方俊輔(建築史家) 高岡伸一(建築家)

ゲスト／遠藤克彦(建築家)

「イケフェス大阪2017」の見どころに加え、
中之島の新美術館の話題もたっぷり。
盛り上がりを見せる大阪の建築事情を語り合う!

国内最大級の建築公開イベントとして、日本中から注目を集めているのが、「イケフェス大阪」こと「生きた建築ミュージアムフェスティバル大阪」。2日間にわたって大阪の数多くの建築が見学でき、誰でも参加できる気軽さが好評で、昨年のはのべ3万7000人を動員。その功績から、日本建築学会賞(業績)を受賞するなど、大きなムーブメントとなっている。

今年も10月28日(土)・29日(日)に開催が決定。今回もイケフェス実行委員会のメンバーである倉方俊輔さん&高岡伸一さんに、今年の見どころやニュースを解説してもらおう。

さらに、スペシャルゲストとして、中之島にできる新しい美術館の設計コンペで見事に最優秀案に輝いた遠藤克彦さんが登場。美術館のコンセプトやコンペ時の秘

話、大阪の建築に対する印象などを語っていただく。盛り上がりを見せる大阪の建築に関わる3人のトップランナーが一堂に会する貴重な機会をお楽しみに!



写真/川隅知明



今年のゲストは遠藤克彦さん!

遠藤克彦建築研究所を主宰し、今年2月に行われた大阪新美術館の設計コンペで最優秀案に決定。大阪事務所を開設し、現在、設計作業の真っ最中。今年のイケフェス大阪のプログラムにも参加予定。

募集要項	<p>「生きた建築ナイト2017」</p> <p>日時／2017年10月10日(火) 7:00PM~8:30PM頃(開場6:15PM~)</p> <p>会場／中央電気倶楽部 5階ホール 受講料／2,000円 (学生・大学院生1,500円)※学生証を入場時にお見せください。</p> <p>定員／200名</p> <p>主催／ナカノシマ大学事務局</p> <p>協力／生きた建築ミュージアム大阪実行委員会</p>	<p>お名前・ご住所・電話番号・人数・講座名を明記の上、下記までハガキ、ファックス、もしくはHP内の応募フォームからお申し込みください。複数名でご参加希望の場合、ハガキ、ファックスについては、人数分の必要事項を明記してください。</p> <p>※先着順で受付後、9月20日前後より受講票をお送りします。</p> <p>※受講料は講座当日に受付にてお支払いください。</p> <p>※定員に達した時点で申し込みは締め切らせていただきます。</p> <p>※当日のお車ならびに自転車でのご来場はご遠慮ください。</p>
------	---	---

ナカノシマ大学の最新情報は

<https://nakanoshima-daigaku.net/>

ケータイやスマホからはこちら!→



移転に伴い、
ナカノシマ大学のお申し込み・
お問い合わせ先が変わります。

◎9月8日(金)まで
〒530-0004 大阪市北区堂島浜2-1-29 古河大阪ビル4F
TEL.06-4799-1340 / FAX.06-4799-1341

◎9月11日(月)から
〒530-0047 大阪市北区西天満2-6-8 堂島ビルディング602
TEL.06-6484-9677 / FAX.06-6484-9678

ナカノシマニア

取材文／大迫力未誌

プレミアムカーは想像以上に 乗り心地がよかった。

8月20日にデビューしたばかりの京阪特急「プレミアムカー」。デビュー直前、プレミアムカーの試運転に乗車する機会に恵まれた。

想像以上に広々。それもそのはず、座席数は40席限定と、まさにプレミアムの名にふさわしい。京阪特急8000系は料金不要特急の最高峰を突っ走ってきただけに、それを上回るプレミアムカーのシートの上り心地は気になる

ところ。今回は柔らかな高級感のあるモケットを採用しただけでなく、全席に大型のヘッドレストと肘掛けを搭載。京阪電車では初となるリクライニング機能も完備している。シートは2+1列として、観

光だけでなくビジネスでの利用などさまざまな過ごし方が想定されている。それを見越して、コンセントと共に大型のテーブルが備えつけられた座席があるだけでなく、フリーWi-Fiが利用可能。現代的なシーンに合わせた小技の利かせ方である。というわけで、くつろぐのも仕事を過ごせるプレミアムカーの乗り心地は、読者各自で体験していただきたい。

©詳細はこちら
<https://www.keihan.co.jp/traffic/premiumcar/>





今年もやります! 関西人のための

「新潟のええところ・うまいもんゼミナール」

第1回「2泊8食はじめての佐渡の旅」講師/曾東政昭



◎10月の授業
美味島・佐渡

左上/魚の色と艶が違う地魚のおいしさを堪能できる特上にごり 右下/ご当地グルメの雄「佐渡天然ブリカツ丼」
左下/世界遺産登録を目指す佐渡金銀山の明治時代の遺構 右上/佐渡といえばたら舟。海藻・サザエ採りでも活躍



そつか・まさあき

1968年京都市生まれ。京阪神エルマガジン社にてSAVVY、Meets Regionalの編集を経験し、96年独立。関西屈指のフードライターとしてお好み焼きから漁港の鮭屋まで足を使って取材・執筆。著書に「1泊5食」「京阪神から行く1泊5食のうまい旅」(以上、京阪神エルマガジン社)。近著に堀整浩二氏との共著「大阪ソースダイバー」(プリコロール・パブリッシング)

●ゼミナールの会場は

雨に濡れずにホワイト梅田からアクセスできる、大阪富国生命ビル4Fの多目的スペース「アサヒ ラボ・ガーデン」。食やお酒、スポーツ、子育て等のイベントを頻繁に開催。休憩や友人との待ち合わせに、読書に使える憩いの場です。授乳室も完備。食と健康にちなんだ書籍も多数。11:00AM~8:00PM 日曜休(祝日は営業)※年末年始休
<http://www.asahigroup-holdings.com/research/labgarden/index.psp.html>

このあと2回もスゴいんです! ※以下の応募受付は来月以降、順次行います。

第2回 11月13日(月) 葉石かおり(酒ジャーナリスト・エッセイスト)「上越・妙高にいたが美酒らへ〜酒造と味覚と宿」(仮)

第3回 12月13日(水) 四角友里(アウトドアスタイルクリエイター)「山の恵みに触れる、妙高山旅ものがたり」(仮)

「2泊8食はじめての佐渡の旅」

日時/2017年10月12日(木)

6:30PM~8:00PM(開場6:00PM)

会場/アサヒ ラボ・ガーデン(大阪富国生命ビル4F)

受講料/無料(新潟県のおみやげ付き) 定員/50名

主催/新潟県観光協会大阪観光センター

共催/佐渡地域振興局

協力/アサヒ ラボ・ガーデン

運営/新潟のええところ・うまいもんゼミナール事務局

お名前・ご住所・電話番号を明記の上、下記までハガキ・fax、もしくはナカノシマ大学HP(<http://nakanoshima-univ.com/>)内の応募フォームからお申し込みください。ハガキ・faxでお申し込みの方で複数名の(応募される方も含めて4名まで可能)ご参加希望の場合は、人数分の必要事項を明記し、講座名と開催日を必ずお書き添えください。お送り先はP9を参照してください。
※締切=9月22日(金)必着。応募者多数の場合は抽選。当選の方にのみ、締切から5日以内に受講票を発送します。

新潟県へのアクセス

- JRの場合(大阪駅から)
特急サンダーバード+北陸新幹線
(金沢駅乗換、糸川川駅・上越妙高駅)
約3時間50分
東海道新幹線+上越新幹線(東京駅乗換、新潟駅)
約4時間20分
- 航空機の場合(大阪伊丹空港→新潟空港)
約1時間05分(1H10往復)
- クルマの場合(吹田IC→新潟中央IC)
名神高速道→北陸自動車道 約6時間30分

「1泊5食」の強者が唸った「うまいもん」の宝島・佐渡。
今年で5シーズン目に突入した新潟ゼミ。2015年春に北陸新幹線が開業した影響もあり、関西から新潟への旅行者は毎年うなぎのほりです。でも、新潟県は本州の海岸線だけで東京・名古屋間に匹敵する距離。一度や二度どころか、10回行っても全部は回りきれ

ないほど広く、何度行っても新しい発見があります。
シーズン5のトップは、そんな新潟の中でもいま大人気の佐渡にフォーカスします。佐渡は淡路島よりも琵琶湖よりも広い島で、バラエティ豊かな食が自慢。ここの上陸したのは「ガイドブックに載っていないウマイところ」を嗅ぎつける才能にあふれたライターの

曾東政昭氏。瀬戸内、九州、紀伊半島若狭・能登と西日本の海辺をひたすら歩いて「ええもん」を発掘してきた彼が初体験した佐渡の「ウマイ」は?
現地の「2泊8食」ライブ写真満載で、受講生のみなさんのお腹が鳴ること必至の90分。どうぞふるってご応募ください。もちろん、佐渡のおみやげもご用意して、お待ちしておりますよ。

天満天神繁昌亭
毎月25日のお楽しみ

天神寄席 噺のおとこ

九月席のご案内

申込受付中

●お題【宗教】

「落語に花咲く仏教」

河合隼雄学芸賞受賞記念

日本人にとって宗教との付き合い方は多種多様、信心深い人もいれば、無宗教だと主張する人もいる。今回は落語を通して宗教について考えてみよう。ゲストには、この5月に「落語に花咲く仏教」宗教と芸能は共振する」で、第5回河合隼雄学芸賞を受賞した釈徹さんが登場。宗教学者であり、浄土真宗本願寺派如来寺住職でもあり、グループホームの運営も行う釈先生の豊かな宗教観が、鼎談にまさに花を咲かせるだろう。

落語／露の団姫「松山鏡」

桂吉坊 始末の極意

桂米紫「宗論」

笑福亭松枝「鈴振り」

笑福亭三喬「後生鱈」

鼎談／宗教と芸能の共振

釈徹宗（宗教学者・相愛大学教授）

高島幸次（大阪大学招聘教授）

桂春之輔

芸結ぶつきを、共振するおとこさんか！
「宗教」と「芸能」の深い結びつきを、ゲストの釈徹宗さんが詳しく明かす！

ナカノシマ大学でお得な前売り券を発売中！

開催日／9月25日(月)

開演時間／6:30PM(開場6:00PM)／受付開始5:45PM)

受講料／2300円(通常・前売2500円)／当日3000円)

お支払い方法／当日(5:45PM)、繁昌亭入口付近の「ナカノシマ大学受付」にてお支払いください。

※予定枚数に達し次第、予約受付を終了します。※ナカノシマ大学では当日券の販売は致しません。

●お申し込み方法、お問い合わせ先はP9を参照してください。



笑福亭松枝さんの「鈴振り」は、お寺が舞台なのに艶笑噺。お坊さんも男なら仕方ない？

笑福亭三喬さんが披露する「後生鱈」は、仏教の教えである「輪廻転生」がテーマ。

イラスト／フジワラトモコ

クルーが毎月綴ります

大阪水上バスのクルーズ歳時記

今月のオススメ 「HATApopLINER」



大阪水上バス
企画宣伝部
岸田俊徳さん

この9月から、アート観光船「HATA popLINER」が大坂城～中之島エリアで1年間運航します！美術館などが多く集まる中之島エリアを運航する「アクアライナー」の船体に、大阪出身の若手アーティスト、ハタヤママサオさんのポップなアートペイントを施し、新たな水都大阪のシンボル船「HATApopLINER」として大阪の観光を盛り上げます。

ハタヤマさんは独学でデザインの勉強をし、夏フェスや京都鉄道博物館のイベントにおいて巨大なアートペイントなども手掛けています。彼の作品はカラフルで独特な色づかいが特徴で、

最近では関西のみならず、海外でも評価を受け、昨年パリやミラノへも出展を始めています。

彼とは、4年前に「アートストリーム」というアートイベントでお会いしたのが縁で、それ以降、会うと必ず船体ペイントをしたいとお話ししていました。折しも今年、中之島に建設される大阪新美術館のデザインも発表され、ますます中之島が大阪のアートエリアとして盛り上がることから、この夢が実現となったのです。

実はこの「HATApopLINER」には、見つけると幸せになれる7コのハートがあります。棧橋で乗船する時や橋の上から見かけたら、ぜひ探し



てみてください。特別便ではないので、通常のクルーズで乗ることができますよ！

観光船アクアライナー

料金／大人1,700円 小学生850円

運航時間／10:00AM～4:00PM(1周約55分)※季節により増便あり

乗船港／大阪城港(毎時00分発)、淀屋橋港(毎時20分発)・八軒家浜船着場(毎時30分発)・OAP港(毎時40分発※土日祝のみ)

大阪水上バス アクアライナー

☎0570-03-5551

こころまちつくらう
KEIHAN
大阪水上バス

<http://suijo-bus.osaka/>

トウミン月報

2017年9月1日発行



**大植英次プロデュース
「大阪クラシック〜街にあふれる音楽〜」**
 期間／9月10日(日)～16日(土)
 時間／11:00AM～8:30PM ※開催日によって異なる
 会場／大阪市中央公会堂、大阪市役所、
 フェスティバルホール、中之島ダイビル、
 リーガロイヤルホテルなど
 料金／無料(一部有料公演あり)
 問い合わせ／大阪クラシック事務局
 ☎06-6210-2454(平日10:00AM～6:00PM)
 ※日程や曲目、会場など詳しくは
<http://www.osaka-classic.com/>

中之島に秋の風が吹く 大阪クラシック「ウィーク」

今年で12回目を迎えるクラシック音楽の祭典「大阪クラシック」が9月10日(日)から9月16日(土)まで、御堂筋や中之島を中心に様々な会場で開催される。全81公演と盛りだくさんのプログラムと大半が無料公演で、クラシック音楽にあまり馴染みがない

方でも気軽に参加しやすいのが嬉しい。
 大阪市役所南側の中之島公園の中にある「リバーサイドテラス中之島」でのShion管楽器パートの面々によるトワイライトコンサートは11日(月)から13日(水)までの3

日間。大阪クラシック初の試みであるクラシック音楽と能とのコラボレーション「クラシック&能」が大阪能楽会館にて、14日(木)。弦楽四重奏に合わせ、私たちが優美で涼やかな幽玄の世界へ招待してくれるだろう。
 そして、フェスティバルホールにて、大植英次氏が指揮を執る大阪フィルハーモニー交響楽団が16日(土)、グランドフィナーレを務める。
 中之島に音が溢れる7日間。いつもの見慣れた中之島の風景をクラシック音楽が彩りわたしたちに一足先に、秋の訪れを感じさせてくれるにちがいない。
 (山國恭子・本誌)



中之島公園で ビール片手に ピクニック

まだまだ残暑が厳しい9月。ビルの屋上でビールというのも心地良いが、川面の風が気持ちいい中之島公園で、芝生に転がりながら味わうビールもきっと格別。そんな中之島ならではのイベントが、この9月に3日間限定で開催される。昨年は約6万人が参加し、

4回目となる今年も全国のクラフトビールが約60種類以上集まり、人々の喉を潤してくれる。「ピクニック好き麦酒セット」もスタンバイしており、ちょっとずつ試せるのがこのイベントの醍醐味。醸造所の特徴が味や香りによく表れる「地ビール」はどれも造り手の想いが込められている。個性的なビールをあれこれ飲んでお気に入りを見つけよう。
 朝から晩まで長居するファンも多いこのイベント、フードのワゴンも多く出るのが飽きさせない秘密。ソーセージ

(江口由夏・本誌)



たて焼きなど、目の前で調理してくれるライブ感も。ビールを存分に満喫できる三連休となりそうだ。

クラフトビアピクニック2017
 会場／中之島公園 パラ園東芝生エリア
 開催日時／9月16日(土)～18日(月・祝)
 11:00AM～8:30PM(L.O.)
 料金／ドリンク&フードチケット 1,000円(100円×10枚つづり)
 ピクニック好き麦酒セット 1,500円
 問い合わせ／cbp.beer@craftbeerpicnic.com
 (クラフトビアピクニック実行委員会)

船場一帯が秋祭りの会場となり、特設ステージやフードの屋台が出現する「船場まつり」。毎年その一環として、淀屋研究会が主催となり、綿業会館にて講演会が開かれていく。専門家によるわかりやすい解説が好評で、今年は大阪企業家ミュージアムの館長であり、本誌でも登場して下さった大阪大学名誉教授の宮本又郎先生が登壇というか

淀屋研究会による 船場がわかる講演&講談

テーマは「家商」。「天下の台所」を回していたコマエ経済に始まり、有名な豪商・淀屋から宮本先生の専門である五代友厚に至るまで、さまざまな企業家の姿が語られる。また、この講演会では、船

船場まつり 講演と講談の会
 日時／10月7日(土)
 2:00PM～4:30PM(開場1:30PM～)
 会場／綿業会館 新館7階大会場
 参加費／1,000円(当日支払)
 定員／140名
 (要申し込み・先着順)
 申し込み・問い合わせ
 ☎090-3263-4108
 (淀屋研究会)





「お目当てを探す過程を 会話ごと一緒に楽しみたい」

ウオッチのカウンターから店舗前のピロティを眺めていると、多種多様な人々が行き交っていて、このビルはまさに「和光」と呼ばれているのもうなずけます。

ロケーションが良いので、散歩している方もたくさんお見かけします。入口がガラス張りなので、ふらっと入店される初めましての方も多いためです。「和光」としては大阪の梅田方面への出店は初めてですので、多くの方に見ていただけるのはラッキーですね！

職業柄、つい服装や仕草を見て、「近隣で働いている方かな」「今日はお仕事がお休みなのかな」と想像を巡らせてしまいます（笑）同時に、お客様のサインを見逃さないようにもしています。例えば自由に店内をご覧いただき、また同じ場所に立ち寄り手にとられるのは、そのお品が気になっているサイン。そこで初めてお声がけし、どのようなものをお探なのか、お手伝いさせていただきます。



私は6年ほど、銀座の本館でウオッチの販売を担当していたのですが、当然ながらお客様によってスタート地

点はさまざま。ご自分へのご褒美用なのかお昇進のお祝いなのか。普段からよく



初めての腕時計選びもお任せあれ

「和光」 和泉 潤さん

なら、時計やお洋服の雰囲気なども考慮し、バランスの良いものを。オフィス街の中之島店では、ビジネスで使える時計のバリエーションが豊富。そのうえマスターシヨップと呼ばれる店舗でしか購入できない「グランドセイコー」も取り扱っているため、高級腕時計を好む愛好家も大満足のラインナップが自慢です。

どなたがどのような場面で使用するのか、やはりお客様に対して想像力を働かせることが大事。嬉しいことに、大阪のお客様は会話をしながら、これぞというウオッチを一緒に探し出す過程を楽しまれる方が多いように感じますね。それは婦人用のハンドバッグや

時計を着けられているかどうか。初めての時計なら、複雑な機能は不要だったりしますから、よりシンプルなもの。「和光」ではオーソドックスなデザインのものも多く、使いやすいと評判です。逆に、すでに時計を着けられていらっしゃる方

ハンカチーフなどのアイテムをお選びする場面でも同じ。「和光」といえば銀座のランドマーク」というイメージが強いと思いますが、大阪の中之島で一品を選ぶ楽しさを味わいにお越しいただきたいと思っています。

祝祭へようこそ。



<http://festivalplaza.jp/>
提供/株式会社 朝日ビルディング

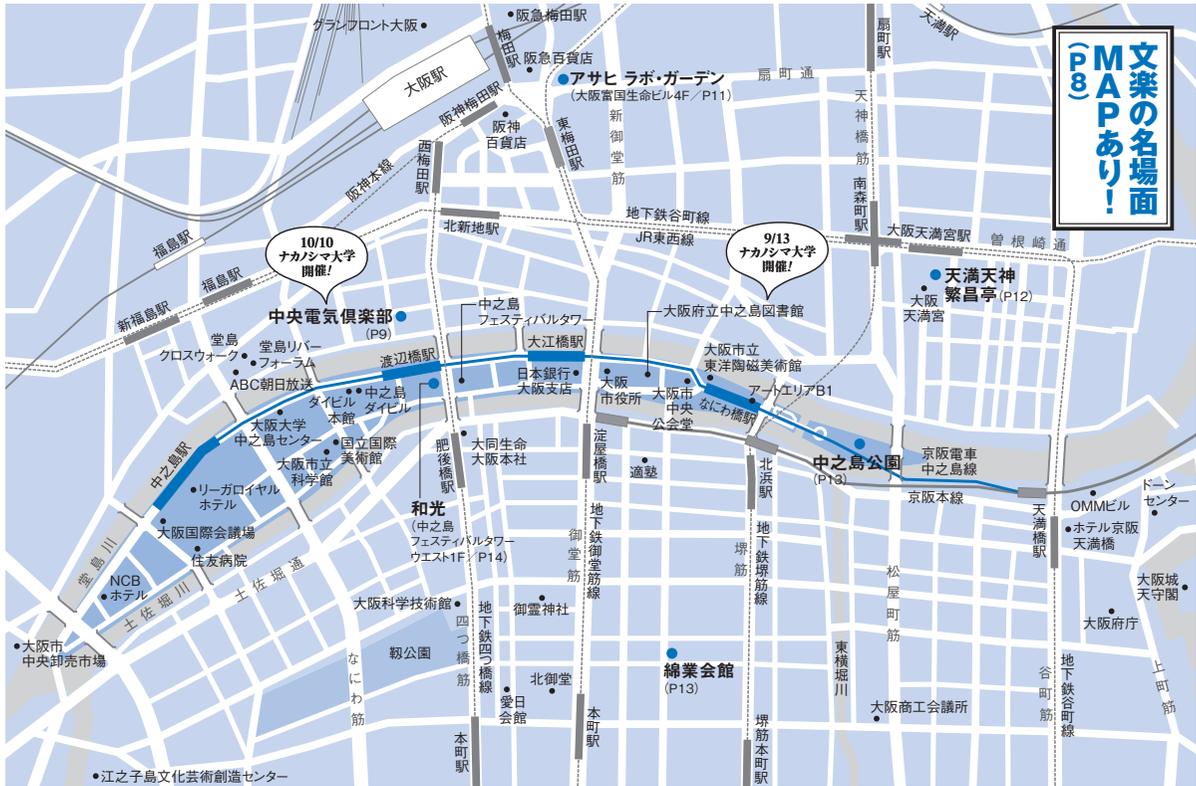
Information from 和光[中之島フェスティバルタワー・ウエスト1階]

店内には、「グランドセイコー」や「セイコー アストロン」をはじめ、高級腕時計の品揃えが豊富。婦人用アイテムも多く、使いやすいバッグは季節によって色のバリエーションが変わる。「複数お持ちの方もいらっしゃるほど、人気のお品です。お客様の声を生かし、サイズや仕様を企画しているため、とても実用的だと思います」。ギフトには手頃なハンカチーフや銀座本館のイラストを用いたパッケージのスイーツが人気だ。
☎06-6232-7400 11:00AM~7:00PM



大「島民」MAP

橋を渡って通う人、川を見ながら帰る人、
みんな「島民」です!



『月刊島民』はここでもらえます。

- 京阪電車関連 京阪電車主要駅/京阪特急プレミアムカー/京阪シティモール/京阪モール/パンナテ天満橋店/ホテル京阪 天満橋/ホテル京阪 京橋 グランデ
- 大阪市北区・中央区・福島区 [書店]旭屋書店 梅田地下街店/紀伊國屋書店 梅田本店/グランフロント大阪店・本町店/ジュンク堂書店 大阪本店/梅田ヒルトンプラザ店・天満橋店/MARUZEN&ジュンク堂書店 梅田店/文教堂書店 淀屋橋店/隆祥館書店 [公共施設・大学関連施設など]アイスポット/朝日カルチャーセンター/味の素 食のライブラリー/ABC朝日放送/大阪企業家ミュージアム/大阪倶楽部/大阪工業技術専門学校/大阪国際会議場/大阪市中央公会堂/大阪市立科学館/大阪市立総合生涯学習センター/大阪市役所市民情報プラザ/大阪城天守閣/大阪商工会議所/大阪大学中之島センター/大阪21世紀協会/大阪府立中之島図書館/大阪ボランティア協会/大阪歴史博物館/追手門学院 大阪梅田サテライト/川の駅はちけんや/関西学院大学 大阪梅田キャンパス/慶應大阪シティキャンパス/国立国際美術館/CITYNAIL/インターナショナルスクール/芝川ビル/市立住まい情報センター/少彦名神社/中央電気倶楽部/適塾/ドーチカ/ホテルNCB/メビック扇町/立命館大阪オフィス/龍谷大学大阪梅田キャンパス [店舗・医院など]アンドール 本町本店/上町貸自転車/Ultra 2nd/江戸前製料理 志津町/天満橋鍼灸整骨院/MJB珈琲店/エルマーズグリーン コーヒーカウンター/大西洋服店/OOO(オーオー)/カセッタ/喫茶カンタロ/喫茶SAWA/グラスエイト中之島/黒門さかえ/コマカフェ/The Court/サトウ花店 中之島本店/ザ・メロディ/シアルベストコーヒー新聞電ビル店/じろう亭/Girond's JR/心齋橋山田兄弟歯科/住友病院/セブンイレブン大阪証券取引所店/タビエスタイル/たまがわ鍼灸整骨院/東郷歯科医院/NAKAGAWA1948 淀屋橋店/ナンジャーノ/パストラーレ/花かつ/BAR THE TIME 天神/平岡珈琲店/ビルミアカフェ/FOLK/プレイルハウス/ミニジロー/宮崎歯科/やきとりばかや/吉田理容所/LES LESTON
- 大阪市内その他 [書店]旭屋書店 なんばCITY店/紀伊國屋書店 京橋店/ジュンク堂書店 難波店/福島書店/柳々堂/ループル書店 [公共施設・大学関連施設など]大阪科学技術館/大阪市社会福祉研修・情報センター/大阪府立中央図書館/大阪府立中之島文化芸術創造センター/川口基督教教会 [店舗・医院など]あじさい/アートアンドクラフト/欧風食堂 ミリパール/大阪シティ信用金庫 江戸堀支店/御伽かもめ/カルチャーカフェ上方/Calo Bookshop and cafe/写真とプリント社/鳥かごキッチン/ネイルサロン スワナ/バルビコ/ホテル64オオサカ/MANGUEIRA/Loop A
- 大阪府下 旭屋書店 京阪守口店/学運堂 Books 呼文堂/水嶋書房 千早はるモールド/大阪狭山市立図書館/大阪府立難波市民学習センター/大阪大学企画部広報・社学連携事務局/大阪大学 21世紀環境堂/大阪大学本部/大阪府立中央図書館/摂南大学 地域連携センター/野村呼文堂/郵政考古学会/ゆったりんこ/連携者 児童子
- 大阪府以外 ジュンク堂書店 西宮店/恵文社 一乗寺店/水嶋書房 丹波橋店/伊丹市文化振興財団/川のほとりの美術館/納屋工房/タバーン・シンパソン/百練/奈良県立図書館情報館/龍谷ミュージアム
- 東京 往来堂書店(千駄木)/BOOKSルー(吉祥寺)/B&B(下北沢)/隣町珈琲(原宿中庭)/ONLY FREE PAPER(東小金井)/かもめブックス(新宿)

◎バックナンバーが見られます。

最新号の発行と同時に、ひとつ前の号がweb上で閲覧できるようになります。創刊号から見た方はこちらから。<https://nakanoshima-daigaku.net/about/tomin/>

◎定期購読も受け付け中です。

毎月確実に読みたい方は、ぜひお申し込みください。まずはP9の電話番号までお問い合わせ下さい。

次号予告 大阪的建築とは何か?

明治時代の黎明期から大大阪時代、そして戦後から現代へ。
大阪の建築の大阪らしさは、どこに宿るのか。その軌跡を探る。

●『月刊島民』vol.111は2017年10月1日発行です!

編集・発行人/大迫力(編集集団140B)
編集・発行/月刊島民プレス
若狭健作 網本武雄(株式会社 地域環境計画研究所)
松本 創 江口由夏(編集集団140B)
制作進行/堀西 賢(ALEGRESOL)
デザイン/山崎慎太郎
表紙イラスト/奈路道程
印刷/佐川印刷株式会社



京阪特急 座席指定 | 特別車両



PREMIUM CAR



※車両写真はイメージです

▶ **運転区間** 淀屋橋 ↔ 出町柳
(大阪) (京都) 特急停車駅(淀屋橋・北浜・天満橋・京橋・枚方市・樟葉・中書島・丹波橋・七条・祇園四条・三条・出町柳)

▶ **料金** 400円・500円 (別途乗車券が必要です。なお、その他の車両は従来どおり乗車券のみでご乗車いただけます。)

▶ **予約方法** 予約専用サイト「プレミアムカークラブ」または特急停車駅のインフォステーション等で「プレミアムカー券」をお買い求めください。

▶ **詳しくは** <https://www.keihan.co.jp/traffic/premiumcar/>
京阪プレミアムカークラブ専用ダイヤル：06-6945-0897 [平日] 9:00～18:00